

“2017” おしゃべり広場 in 南三陸

平成29年12月8日(金) 16:10開始



～タイムテーブル～

■16:10 ～ 16:30 ファシリテーター 担当 鐵本 米吉
アイスブレイキング (自己紹介を兼ねて)
「今年、一番嬉しかったことは？」

■16:30 ～ 17:50 ワークショップ

①前回のワークショップ(8/22)のまとめと「モデル事業」進捗状況
(20分程度) 担当 千葉 暢子

②ワークショップ (ワールドカフェ形式)

前回のワークショップから

人手不足
少子
高齢化

情報収集
と発信

地域団体
の組織の
存続

モデル事業
で何が出来るかな？

空き家
対策

ハード面
の整備

遊び場の
整備

- 人手不足・少子高齢化
- 地域団体の組織の存続
- ハード面の整備
- 遊び場の整備
- 空き家対策
- 情報収集と発信

総合的に
進めたい

一歩一歩でも・・・

今後の事業計画(案)

1. 岩出山地域づくり委員会事業

《従来の》基礎交付金

2. 地域団体ネットワーク整備と活性化バックアップ事業

《新規の》モデル事業交付金

①地域団体等の資料整備

地域民が閲覧できるようにする。
以下のことが期待できる。

- ★入会希望者の推進
- ★団体の活性化
- ★団体間の繋がり
- ★団体間の情報交換会の開催
や研修会等の開催

②ワークショップの開催

より良い地域づくり計画を策定できるように、地域の声を反映させます。

③講演会・地域住民向け「地域づくり視察研修」の開催

地域づくりへの興味関心を深め、共に取り組んでいける仲間を増やします。

④地域の現状把握

- ★各区長・親交会長・民生委員等とのアンケート調査または情報交換会の開催。
- ★地域のニーズ・情報収集を行う。

⑤岩出山地区内人材バンク(個人・団体)のシステムの構築

- ★趣味や特技を生かせる
- ★岩出山地区公民館との連携
- ★人材育成の場の提供

⑥利益を生む事業の企画

岩出山地区公民館休憩室を利用して、地域団体の利用が出来るよう整備し、地域活性化に繋がります。

①地域団体等の資料整備

1. 岩出山地域団体情報のファイリング【どなたでも閲覧自由】 別紙①



2. 仮称【新・岩出山だより“ほっとめーる”】での周知・・・地域団体活動内容、会員募集等を掲載

新・岩出山地区だより ほっとめーる	編集/発行 ・岩出山地区公民館 ・岩出山地域づくり委員会
★ 岩出山中学校 後藤 高志さん(3年生)の作品です。【編集/発行 岩出山地区公民館(毎月1日発行)】	
受講者大募集! 参加ご希望の方は、裏面に記載してあります「講座のお申込みに関するお願い」をご確認いただき、岩出山地区公民館までお申込ください! 申込受付時間 8時30分～17時15分	
女子カUP講座 第4回 ぶどう狩り&紙すき体験 岩手県へ移動し、巨峰池4種類(期間により品種変更あり)のぶどうを堪能します。また紙すき館では、和紙の魅力を体験いただけます。	再募集! 岩出山の歴史講演 第1回 中世の岩出山の歴史 「岩出山の歴史」というと、歴史の時代区分として近世に属する「伊達政宗公」関連のことを思い浮かべることが多いのではないでしょうか。
〇〇婦人会より	委員募集!!

次年度から、モデル事業(地域情報)と公民館情報を合体させた「新・岩出山地区だより ほっとめーる」の発行を行います。内容にほとんど変わりはありません。現在は地域情報を公民館だよりで発信していますが「岩出山地区だよりとして、公民館の情報と地域の情報を発信していく」ということとなります。モデル事業も、ひとつの項目として増えることとなります。内容が多い月は、A4で「ほっとめーるNo②」として加える月も想定されます。

3. 岩出山地区公民館の掲示板等の積極的な活用を！団体の会員募集の情報発信

②ワークショップ・③視察研修の開催

◆今回の様なものが、それにあたります。

④地域の現状把握

◆「平成のアンケート大作戦」を行います。別紙②

地区公民館の利用者の方へもご協力をいただき、アンケート調査を行い、岩出山の声を出せるだけ多く集めます。去る12/3(日)華舎か展で、調査開始。

～本日参加の皆さまにもご協力をお願いいたします～

⑤岩出山地区内人材バンクのシステムの構築

1. 子育て環境から始めます。岩出山の託児システムの検討

2. 岩出山レクリエーション部会設立(案) 部会長：安倍正浩

空き家対策と並行して行っていく。＊別紙②参考資料(丸森町)

子ども・若い世代を巻き込み、何か面白いことを考える？部会として活動を検討していく。

3. 岩出山お助け部会設立(案) 部会長：古内初夫

城山八幡平整備事業を継続して行っていただいておりますが、観光環境部会としても今後継続可能で、利益を生むような“岩出山独自の組織体制設立”の検討を行っていく。

⑥利益を生む事業の企画

◆岩出山地区公民館の活用から

1. 観光案内所の機能

岩出山地区公民館事務所・休憩室にて、

パンフレットの設置・ポスター掲示・観光案内サービスの提供。今後、利益を生む事業の検討に向かう。



2. 岩出山地区公民館内（有備館駅前）“にぎわいづくり”

仮称『政宗エリア』 エントランス・無料休憩室・キッチン

*図の  部分

『まさむねエリア』を利用した人材育成・社会貢献事業を考えた時何が出来るか？





Your Big Space

岩出山町 住民協働館

ユービック

(大崎市有備館駅前住民協働館)

この建物「ユービック」の説明

完 成 平成14年3月

管 理 岩出山町

- ◆ 「森」をイメージしたデザイン（公募で決定）
- ◆ 使用した木材のほとんどが地元（岩出山）産
柱や^{はり}梁は岩出山のスギ，床は県内産カラマツ，
天井は県内産スギの^{しゅうせいざい}集成材を使っています。
- ◆ 柱と床の部分は腐りにくいように「エステック処理」
をした木材を使用しています。

● 平成13年度林業構造改善事業(交通関連施設・林野庁の補助事業)で建設されました。

この広場には
町民のみなさんと
オーストラリアのアーティスト「アン・グラハム」氏が
ワークショップで創り上げた
アートを設置しています

- プランター&ベンチ&ブロンズ
- 車止め&空のフラッグ
- 空の館名サイン
- 陶板のサイン



● 愛称“ユービック”について

「あなた」と「有備館」の「ユー」に
「大きな」という意味の「Big」を組み合わせたもの
創造、未来、人生の旅立ちなど
それぞれを発信させるスペースであれば
との願いをこめて

〈施設愛称命名者〉

岩出山町下川原町 齋藤 庄悦

伊達政宗公騎馬像について

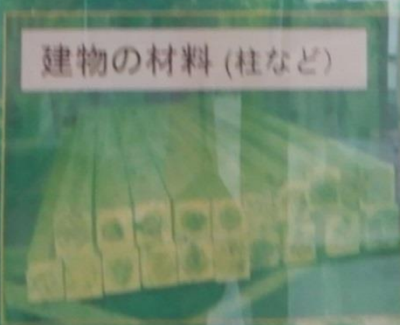
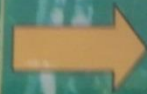
この伊達政宗公騎馬像は、平成元年よりJR仙台駅に設置され、多くの方々に愛され親しまれてきました。また、仙台宮城デステイネーションキヤンペーン開催に先立ち、東日本旅客鉄道株式会社仙台支社様のご厚意により、政宗公が青年期の十二年間を過ごした、この大崎市岩出山の新たなシンボルとして、学問所に「有備館」に隣接し、岩出山城跡地を眺められるこの地に平成二十年三月十六日に設置されました。

この騎馬像は、仙台市在住の美術家松尾ルミ子氏によってデザインされたものです。

大崎市

森の木が木材として使われるまで

地域の森林資源を活用しましょう



スギをはじめとした森林資源は、繰り返し利用することができる私たちの大切な財産です。



と、いう訳で・・・

今回のテーマ

「仮称」政宗エリアの活用について話そう！

活性化のきっかけづくりとして・・・

- ・ どんな場所であってほしい？【機能など】
- ・ どんな場所になってほしい？【コンセプトなど】

どんな言葉もすべて紙に書き留めてください。
今後の計画づくりに役立てます。